

**アグレックス、日本損害保険協会に
ポリゴンデータ「ADO-POLYGON」を提供し、
能登半島地震における地震保険金支払いの迅速化に貢献**

2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

TIS インテックグループの株式会社アグレックス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：山本修司、以下 アグレックス）は、一般社団法人日本損害保険協会（本部：東京都千代田区、会長：新納 啓介、以下 損保協会）が実施した、令和6年能登半島地震（以下 能登半島地震）における「共同調査」においてポリゴンデータ「ADO-POLYGON」を提供し、速やかな損害調査および保険金支払いの実現に貢献したことを発表します。

損保協会は、能登半島地震の発生を受け、迅速な損害調査・保険金支払実現に向けた取り組みとして、「共同調査」を実施しました。「共同調査」は、損害保険会社から派遣された要員で構成する「共同調査団」が、航空写真を用いて被災地域の状況を確認して、「全損地域」「一部全損地域」を認定するものです。

加えて、能登半島地震では、建物の倒壊被害が発生しており、道路等の寸断により現地への立入調査が困難な地域が発生したことを踏まえ、深刻な建物の倒壊被害が発生していると考えられる地域に対しては、倒壊建物を対象とする「共同調査」を損害保険業界として初めて実施し、「全損建物」「全損の可能性が高い建物」の認定が行われました。

このたびの「共同調査」にあたり、アグレックスが提供するポリゴンデータ「ADO-POLYGON」が活用されました。「ADO-POLYGON」は、日本行政区画番号（損保統一コード^{※1}）に対応した地域を境界で仕切ったエリアで表し、GIS^{※2}上でポリゴン^{※3}として表示できるポリゴンデータです。

共同調査で認定された地域・建物について、上記の日本行政区画番号（損保統一コード）の情報を活用することにより、保険会社が保有する保険契約情報と効率的にマッチングをすることができるため、迅速に保険金をお支払いすることが可能となりました。

アグレックスは、災害時の支払い迅速化の取り組みに必要となるデータを提供し、速やかな地震保険金支払いへの一助となることで、被災者の一日も早い生活再建を支援しています。

※1 損保統一コード：公益財団法人国土地理協会と損害保険料率算出機構が主管する住所コード。

※2 GIS：Geographic Information System（地理情報システム）の略称で、コンピュータ上でさまざまな地理空間情報を重ね合わせて表示するためのシステムのこと。位置に関する情報を持ったデータを総合的に管理・加工し、視覚的に表示することで、高度な分析や迅速な判断を可能にする。

※3 ポリゴン（Polygon）：「多角形」という意味で、3つ以上の頂点を結んで定義した多角形の面データのこと。市区町村などの行政区画（〇〇町△丁目の範囲など）の境界は「行政界ポリゴン」によって表される。

■ポリゴンデータ「ADO-POLYGON」について

「ADO-POLYGON」は、損害保険会社の95%以上^{※4}に導入されている、全国住所マスター「ADDRESS」のオプション製品です。「ADDRESS」の10桁レベルの住所コードが示す地域を、GIS上でポリゴンとして表示し、町丁目レベルでのエリアを可視化することが可能です。文字情報である「ADDRESS」を、「ADO-POLYGON」によりGIS上で可視化することで、データの羅列では見えなかったエリアの傾向や特徴、データ同士の関連性なども一目で把握できるようになります。

※4 ペット保険、再保険など目的特化型保険会社除く。

<https://www.agrex.co.jp/service/detail/ado-polygon.html>

アグレックスについて (<https://www.agrex.co.jp/>)

アグレックスは、BPO（ビジネスプロセスアウトソーシング）、SS（ソフトウェアソリューション）、SI（システムインテグレーション）を柱とする総合情報サービス企業です。1965年の創業以来、半世紀にわたり、大量のデータを抱える企業の煩雑な業務処理を一手に引き受ける独自のアウトソーシングビジネスを中心に事業を展開し、その後システム開発・運用へとその領域を拡大してきました。アグレックスは、業務処理とITのノウハウを総合化・融合化し、お客様に最適なソリューションを提供し続けます。

TIS インテックグループについて

TIS インテックグループは、国内外グループ2万人を超える社員が『ITで、社会の願い叶えよう。』を合言葉に、「金融包摂」「都市集中・地方衰退」「低・脱炭素化」「健康問題」を中心とした様々な社会課題の解決に向けてITサービスを提供しています。デジタル技術を駆使したムーバーとして新たな価値を創造し、人々の幸せと持続可能な豊かな社会の実現に貢献します。

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

◆報道関係からのお問い合わせ

株式会社アグレックス

コーポレート本部 経営企画部 酒井

TEL：03-5371-1503 E-mail：agrex_info@agrex.co.jp

◆本サービスに関するお問い合わせ先

株式会社アグレックス

デジタルトランスフォーメーション事業本部 DX 営業部 C. ビルグーン

TEL：03-5371-1505 E-mail：dx_sales_1g@agrex.co.jp